

2015年11月4日

各 位

SBSゼンツウ株式会社

SBSゼンツウ、「歳末安全運転強化月間 2015」を実施 —歳末に向け事故ゼロを目指し、部門別に強化目標を定め取り組みます—

SBSゼンツウ株式会社（社長：近藤治水、埼玉県戸田市）は、11月1日から12月31日までの期間、歳末の物流配送業務を安全・確実に完遂するために「歳末安全運転強化月間2015」を実施いたしますのでお知らせいたします。



SBSゼンツウは、冷凍・冷蔵・青果・ドライの4温度帯食品物流に特化し、輸送業務、物流センター運営、流通加工、会員・組合員様のご自宅へお届けする宅配まで、豊富な実績と経験を保有しています。保有車両の約1千台が関東を中心に全国で日々運行し、安心安全品質をお届けしています。

このたび当社では、お取引先様が毎年歳末に実施する「安全運転強化キャンペーン月間」に合わせて、部門ごとに目標を掲げ安全運転の強化および啓発活動を行います。オリジナルワッペンを全社員が着用し、また、本社と配送営業所の入口にはのぼりを掲げ、社員一人ひとりの自覚を促します。

さらに、運行管理部門のスタッフ約10名が現場管理者と連帯し、すべての現場で巡回指導を行う予定です。周囲の安全確認のために周りに障害物等がないか確認をする「バック時降車左回り確認」や、危険を伴う作業の際、集中力を高め「うっかり、ぼんやり」などのヒューマンエラーによる事故を防ぐ「指さし呼称」等を重点的に指導します。

 <p>全社員が着用するワッペン</p>	 <p>掲示するのぼり</p>	<p>「歳末安全強化月間 2015」 部門別目標</p>	
		<p>基幹運輸部門</p>	<p>構内事故ゼロ</p>
		<p>生活物流部門</p>	<p>バック事故ゼロ</p>
		<p>物流加工部門</p>	<p>労災事故ゼロ</p>

食品物流に限らず、年末の輸配送業務は、短期間に大量かつ広域の業務が増えるため、安全取扱いにはより一層の意識と配慮が求められます。当社は、物流サービスのプロフェッショナル集団として、事故ゼロを目指すことはもちろん、本歳末安全強化月間を通じて、さらなる輸配送品質の向上に取り組んでまいります。

以上

■ご参考

<SBSゼンツウ株式会社概要> (2014年12月末現在)

本 社：〒335-0023 埼玉県戸田市本町4丁目9番10号

代 表 者：代表取締役社長 近藤 治水

設 立：1982年(昭和57年)

親 会 社：SBSホールディングス株式会社(持株比率100%)

資 本 金：83百万円

従業員数：3,391名 (うち正社員1,442人)

事 業 所：関東を中心に静岡、長野、富山、和歌山、大阪、岡山、宮城、福岡、鹿児島などに約80拠点を設置

事業内容：一般貨物、予冷定温輸送及び共同配送、個人宅配事業、各種商品の受発注業務代行及び仕入れ販売、貨物の荷受、保管、仕分け、ピッキング、包装、加工作業。SBSゼンツウの特色は4温度帯(冷凍・冷蔵・青果・ドライ)を一括集約した物流を構築するノウハウを持っていることです。それぞれに細かな品質管理を施し、高品質を保ったまま入荷から配送までの全ての作業をお任せ頂きます。

U R L：<http://www.sbs-zentsu.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSゼンツウ株式会社

事業支援部 TEL：048-447-3311/FAX：048-447-3315

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 南 輝子 TEL：03-3829-2240/e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございます。あらかじめご了承ください